

「北海道ドライブ観光促進プラットフォーム」第3回会合を開催

- 北海道局及び北海道開発局は、平成30年度から外国人観光客の動態データを継続的に把握し、地方公共団体や観光関係団体等と共有することで外国人ドライブ観光を促進する「北海道ドライブ観光促進プラットフォーム」を運営。
- 「北海道ドライブ観光促進プラットフォーム」会合は令和元年度から毎年開催し、今年度の第3回会合では、新型コロナウイルス感染症の影響による来道外国人観光客の大幅な減少や第8期北海道総合開発計画の中間点検を踏まえ、国内旅行者を含めたドライブ観光促進に着目して開催。
(会員数:R3.11末現在 106機関)

開催概要 《令和3年12月15日(水)13:30～(札幌第1合同庁舎2F講堂) 参加者数108名(会場48名、WEB60名)》

- 議題1 北海道ドライブ観光促進PF会合提供データ概要について
【北海道開発局 開発監理部 開発連携推進課】
- 2 移動データから読み解く日本人の行動変容 -ドライブ観光シーンへの影響-
【株式会社ナビタイムジャパン 地域連携事業部長 藤澤 政志 氏】
 - 3 北海道ドライブ観光の現状とアフターコロナを見据えた新たな取り組みについて
【北海道地区レンタカー協会連合会 会長 佐藤 譲 氏】
 - 4 Withコロナ時代の北海道観光戦略 -観光地経営論の視点から-
【北海道大学大学院 国際広報メディア・観光学院 准教授 石黒 侑介 氏】



議題1 北海道ドライブ観光促進PF会合 提供データ概要について

- 北海道ドライブ観光促進PF提供データ概要
- スマートフォンアプリケーション(GPS機能)を活用した北海道における日本人の周遊・滞在状況(地域別のデータ含む)
- ・2019年と2020年を比較した結果、コロナ禍においても岬やキャンプ場等の屋外施設では増加傾向も見られた。



北海道開発局
開発連携推進課

議題2 移動データから読み解く日本人の行動変容 -ドライブ観光シーンへの影響-

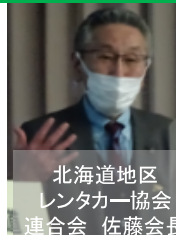
- コロナ禍における日本人旅行者の目的地の変化
- ・訪日外国人に人気の観光地への日本人旅行者の訪問が増加。(ex.白川郷(岐阜県)、アドベンチャーワールド(和歌山県))
- ・卒業シーズン、紅葉など季節イベントの観光形態はコロナ前と変化がない。
- ・景観プラスアルファを楽しむドライブが人気。



ナビタイムジャパン
藤澤 部長

議題3 北海道ドライブ観光の現状と アフターコロナを見据えた新たな取り組みについて

- 北海道内主要空港のレンタカー利用状況について
- ・2020年度の外国人レンタカーの利用は大幅に減少。
- ・日本人の利用は、緊急事態宣言解除後の10月1日から平時に戻りつつある。
- ・訪日外国人の今後の受入れに向けて、交通ルールの周知など受入れ体制の整備が必要。



北海道地区
レンタカー協会
連合会 佐藤会長

議題4 Withコロナ時代の北海道観光戦略 -観光地経営論の視点から-

- Withコロナ時代の市場展望
- ・国際観光市場は10年に1度のペースで前年割れ。
- ・2019年水準に戻るのは2024年下半年以降。
- ・台湾を軸としたアジア市場と欧米のビジネス市場から回復。
- ポスト2020の北海道観光戦略
- ・周遊型から滞在型へシフト。



北海道大学大学院
石黒准教授